

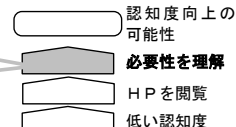
## ハウスの活動内容を知ったら、 必要性を感じる人は多い

これ以降は、JHHHネットワークのホームページを読んでいただいた上で、回答をいただきました。

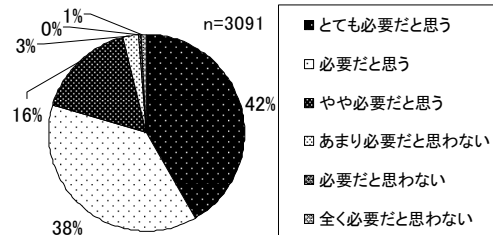
自宅を離れて治療を受ける子どもと家族の状況や、それに対するハウスの役割を伝えることで、ハウスの理解者が増えていく可能性が高いことが分かりました。

- ①ハウスの必要性について、96%が必要だと回答。
- ②ハウスを知っている人ほど、必要性を強く感じています。
- ③全回答者のうち、子どもがいない人は46%でしたが、子どもがいない人でも、ハウスの必要性を感じる人は多くいました（「子どもがいない」人のうち94%）。
- ④子どもがいる回答者のうち、子どもが入院したことがない人は58%でしたが、そのうち多くの人々がハウスの必要性を感じていました（「子どもの入院経験がない」人のうち、97%）
- ⑤ハウスの必要性について、年代や地域による差もほとんどなく、広く一般の人から理解を得られる可能性が高いことが分かりました。

96%の人がハウスの必要性を感じた



### ●ハウスの必要性について



### ●ハウスを知っている人ほど、必要性への理解が高い。

